

厚生・産業常任委員会資料
平成25年(2013年)5月15日
商工観光労働部

県内の経済雇用情勢について

商工観光労働部

1. 県内の経済情勢

●企業景況(DI)の推移 (H25. 1-3月期)

生産、売上、経常利益、業況のDIはマイナス幅が拡大した。
来期は各DIのマイナス幅が縮小し、景況感が改善する見通し。

●経済指標からみる県内経済の動向(H25.4)

一部に弱い動きがあるものの、持ち直しの動きがみられる。

・生産動向

一部に弱い動きがあるものの、持ち直しの動きがみられる。

H17=100

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
鉱工業生産指数	101.8	99.0	96.2	93.8	88.8	92.4	100.2	98.0

・個人消費

一部に弱い動きがあるものの、緩やかに持ち直しつつある。

(前年同月比)

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
大型小売店販売額 (販売額)	▲5.5	0.3	▲3.0	▲1.1	0.7	1.3	▲3.1	▲3.5
乗用車新規登録台数	47.1	16.0	▲16.0	▲17.6	▲2.3	▲6.9	▲13.1	▲12.3

・投資動向

住宅投資は持ち直しの動きが弱まっている。

公共投資は低調に推移している。

(前年同月比)

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
新設住宅着工戸数	▲12.7	4.6	44.9	▲5.8	18.3	▲1.3	▲18.4	42.3
公共工事請負金額	49.5	▲15.6	▲26.1	3.7	▲42.1	43.6	▲28.3	▲8.3

●企業倒産 (H25. 5 東京商工リサーチ調べ)

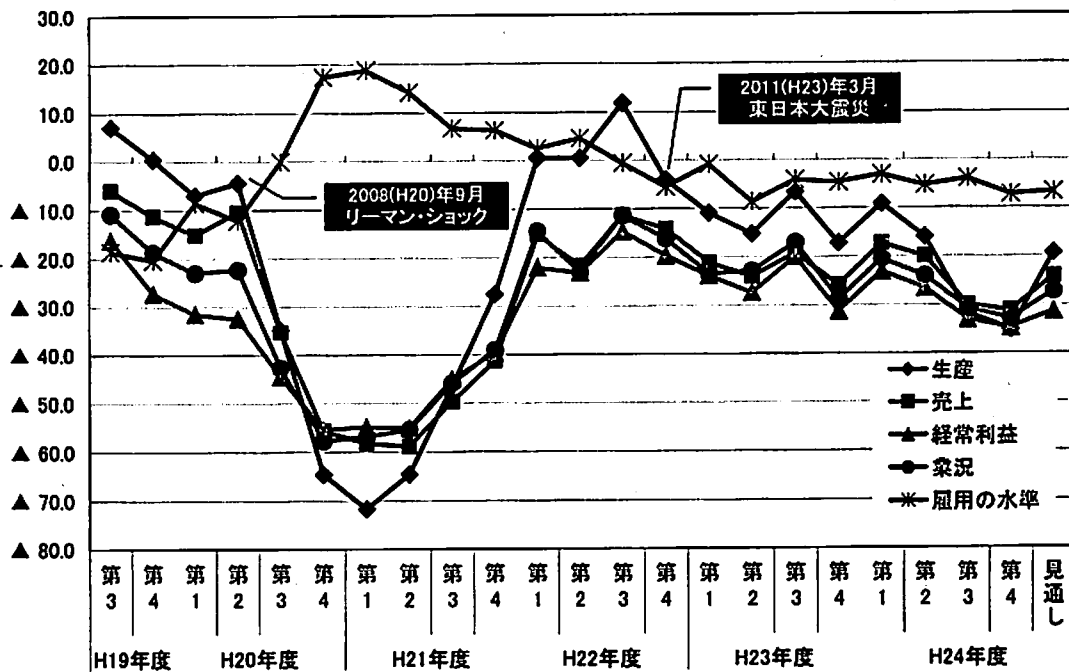
・H25年4月 倒産件数は7件(75.0%)

負債額は27億5000万円(1410.98%)

()前年同月比

企業景況(DI)の推移

(県商工政策課調べ)



	H24年度第3四半期 (12年10-12月期)	H24年度第4四半期 (13年1-3月期)	来期見通し
生産	▲ 31.7	▲ 35.2	▲ 19.3
売上	▲ 30.0	▲ 31.2	▲ 24.1
経常利益	▲ 33.0	▲ 34.7	▲ 31.4
業況	▲ 30.6	▲ 32.8	▲ 27.2
雇用の水準	▲ 3.9	▲ 7.2	▲ 6.7

■企業調査(H25.1-3月期)の結果

【目的】 県内景況を把握するため四半期ごとに企業サイドの景況感を調査

【調査期間】 平成25年1月～3月

【調査客体・手法】 県内事業所(754事業所)への郵送アンケート、訪問によるヒアリング

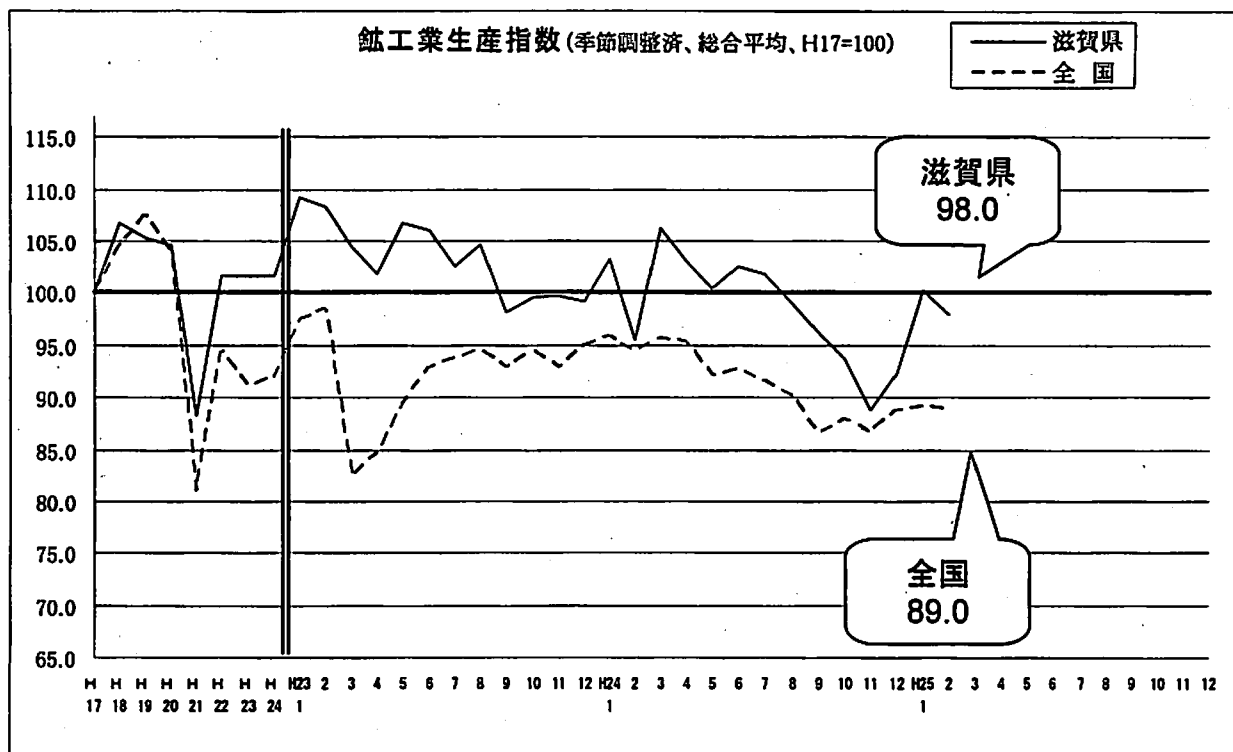
【結果概要】

生産、売上、経常利益、業況のDIはマイナス幅が拡大したが、来期は各DIのマイナス幅が縮小し、景況感が改善する見通しとなっている。

注)DIとは、各調査項目についての増加(好転・上昇等)割合から、減少(悪化・低下等)割合を差し引いた値を示す。雇用の水準DIでは、「過剰」-「不足」として算出するので、プラスになれば人員過剰、マイナスになれば人員不足となる。

生産動向（鋳工業生産指数の推移）

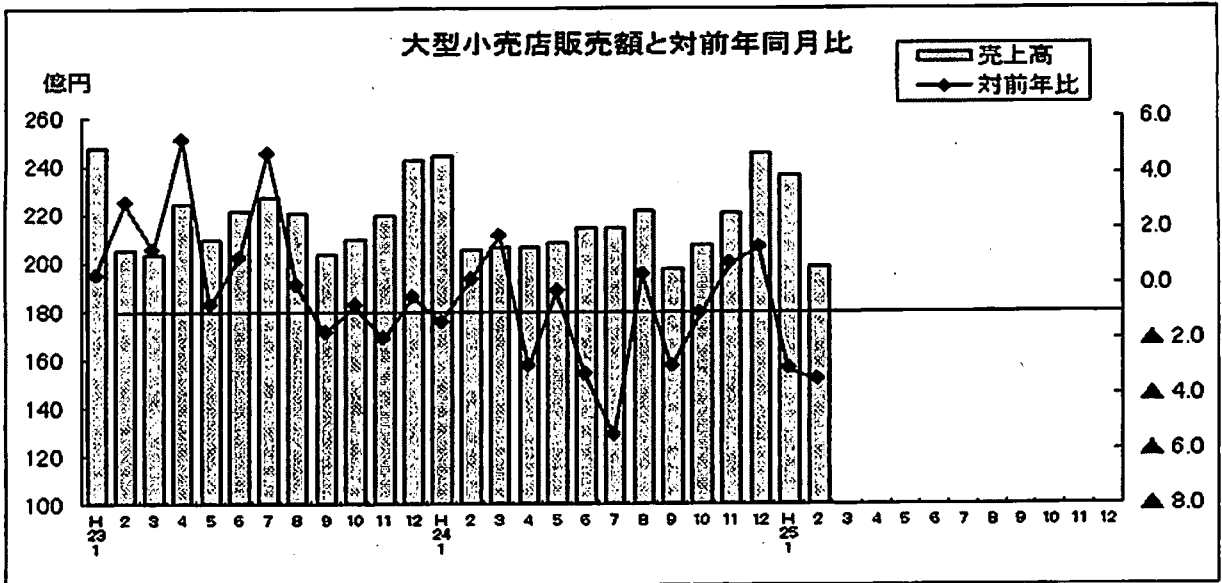
（資料：県統計課）



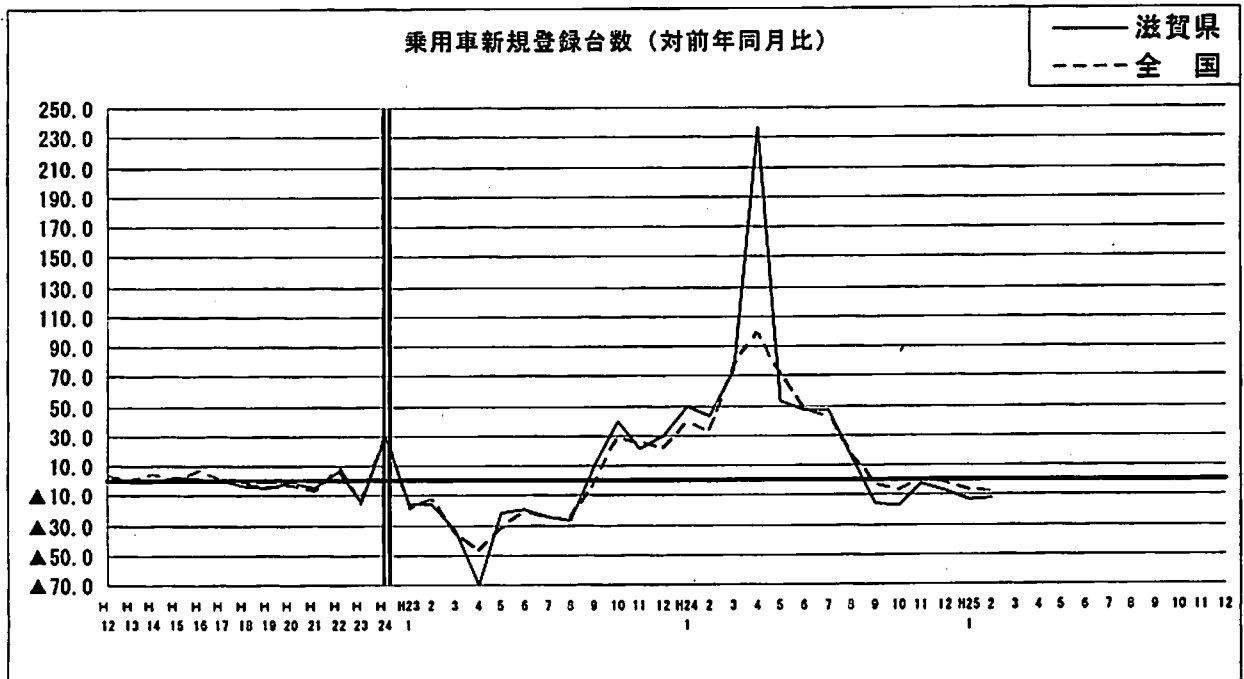
- ・2月の鋳工業生産指数は98.0で、前月比2.2%の低下
- ・一般機械工業の低下(前月比22.2%)と電気機械工業の低下(前月比▲5.4%)が主な要因

個人消費動向（大型小売店販売額の推移／乗用車新規登録台数）

（資料：近畿経済産業局/滋賀県自動車税事務所・軽自動車検査協会滋賀事務所）



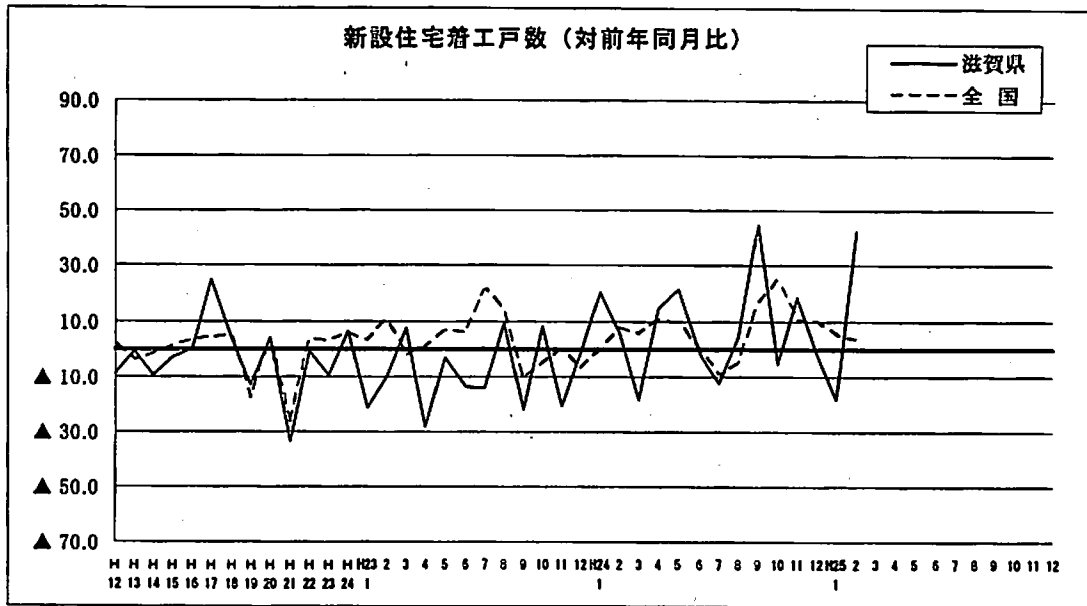
・大型小売店販売額は、2ヶ月連続で前年同月を下回る



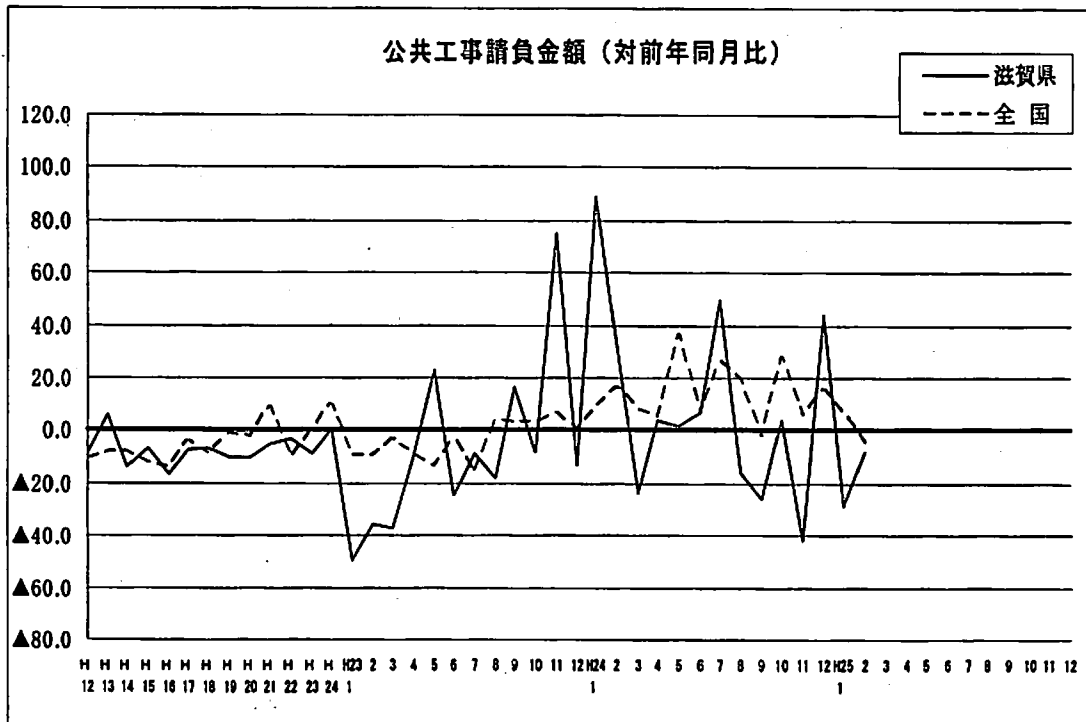
・乗用車新規登録台数は、エコカー補助金が平成24年9月をもって終了したことから、その反動で6ヶ月連続で前年同月を下回ったが、エコカー補助金のなかった2年前と比較すると5ヶ月連続で上回っている。

投資動向 (住宅投資:新設住宅着工戸数/公共投資:公共工事請負金額)

(資料:国土交通省・西日本建設業保証(株))



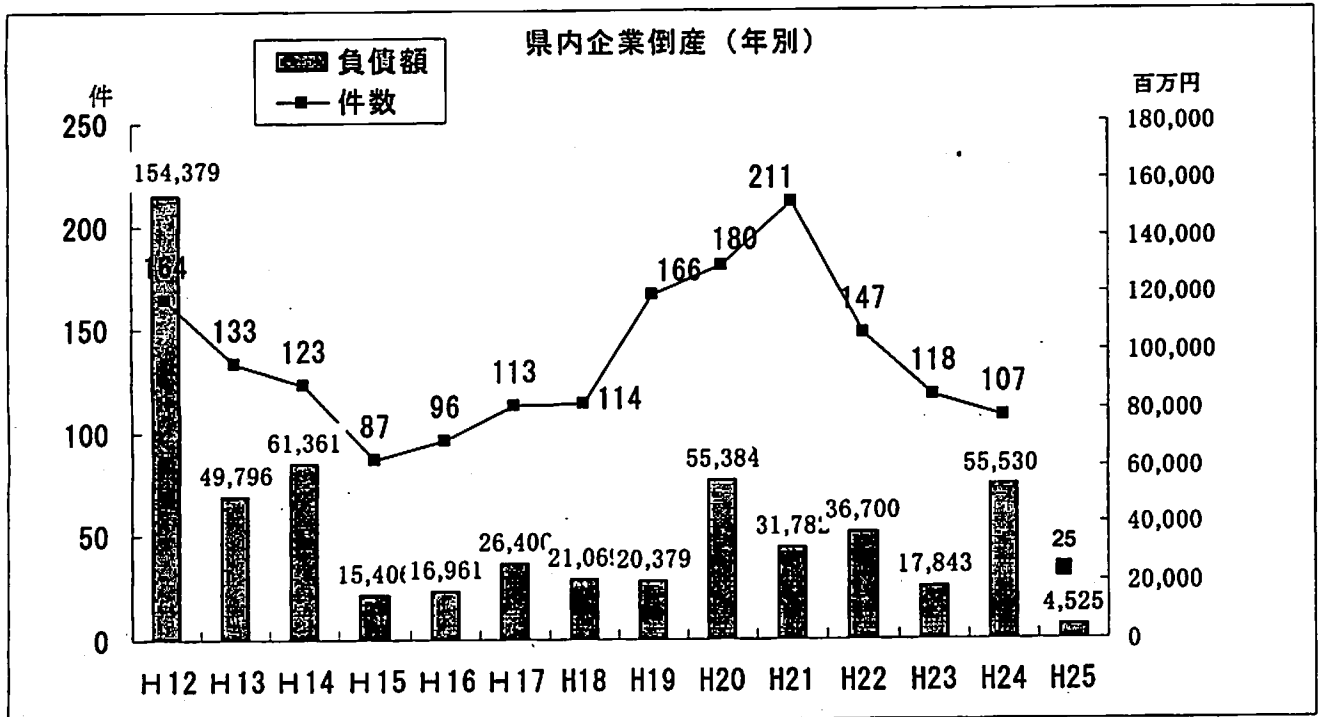
・新設住宅着工戸数は、3ヶ月ぶりに前年同月を上回る。



・公共工事請負金額は、2ヶ月連続で前年同月を下回る。

県内企業の倒産状況

(東京商工リサーチ調べ)



(平成25年は1月～4月の合計)

・平成25年1月～4月の主な倒産原因

販売不振 12件(48.0%)

既往のしわ寄せ 3件(12.0%)

過小資本 4件(16.0%)

不況型倒産と呼ばれる「販売不振」、「既往のしわ寄せ」等の

合計は64.0%

()構成比

2. 県内の雇用情勢

(厚生労働省調べ)

●有効求人倍率

平成25年3月 全国 0.85倍 滋賀県 0.71倍(前月差 0.00)

有効求人倍率	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
滋賀県	0.67 (0.00)	0.67 (0.00)	0.67 (0.00)	0.69 (0.02)	0.70 (0.01)	0.71 (0.01)	0.71 (0.00)
全国	0.81 (0.00)	0.81 (0.00)	0.82 (0.01)	0.83 (0.01)	0.85 (0.02)	0.85 (0.00)	0.86 (0.01)

●新規求職者数・新規求人数・新規求人倍率

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新規求職者数	7,203人	8,109人	6,025人	4,636人	7,876人	8,120人	8,119人
新規求人数	7,661人	7,735人	7,573人	6,818人	9,503人	10,045人	8,957人
新規求人倍率	1.06	0.95	1.26	1.47	1.21	1.24	1.10

新規求人倍率は原数値